

ごあいさつ



奈良県文化会館 「第11回燈花と芸術の森」が華やかに開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。  
館長 柳原 章二  
この事業は、文化を通じた感動と交流の場づくりを目指す奈良県文化会館を舞台に、文化芸術を愛し創作する人々にとって新たな作品発表の場を創り出すと共に、人が集い楽しむ場となることを目指すものです。

古都の夏の風物詩となった「なら燈花会」の開催期間に合わせた野外の美術展として始まったこの催しも、早いもので11回を数え、いまや奈良の夜を彩るページェントとして定着して参りました。

本年も、つどいの広場や交流サロン及び中庭において、県内美術系学校の生徒をはじめ先生や作家の方々が制作した彫刻・燈火器・オブジェ等の作品が展示されます。夜はろうそくの揺れる灯りが作品を照らし、その光が創り出す陰影(かげ)が、作品に昼間とは違った表情を与え、幽玄な世界へいざなうこととなるでしょう。

なお、当会館は、昭和43年(1968年)にオープンし、50周年を迎えました。

当初より、前庭は奈良公園の緑と連なる憩いの場としてご利用いただいています。平成7年の改修で、前庭は大きく広げられ、つどいの広場として生まれ変わり、多彩な催しが可能になり、このような野外の展示が始まるようになりました。

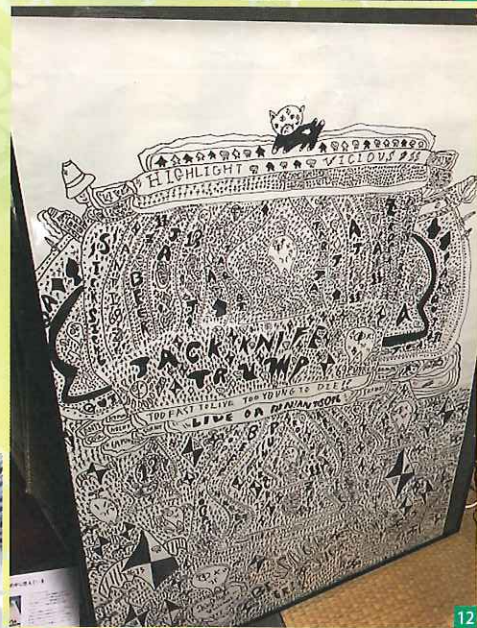
今後も素晴らしい芸術鑑賞、さまざまな文化活動の場として県民の皆様へ愛される会館を目指していきたいと考えております。

最後になりましたが、県立高円高等学校、県立高等養護学校及び関西文化芸術高等学校の先生・生徒の皆様方、素晴らしい作品をご出品いただいた作家の皆様方など、多くの関係の方々に深く感謝申し上げます。

今後とも引き続き、文化芸術活動を通じて地域振興の一翼を担っていただきますよう、心よりお願い申し上げます。



19



12



14



6



10



23



8

# 第11回 燈花と芸術の森作品展

平成30年 8月7日(火)～8月14日(火)

8/13(月)は休館



4



13



20

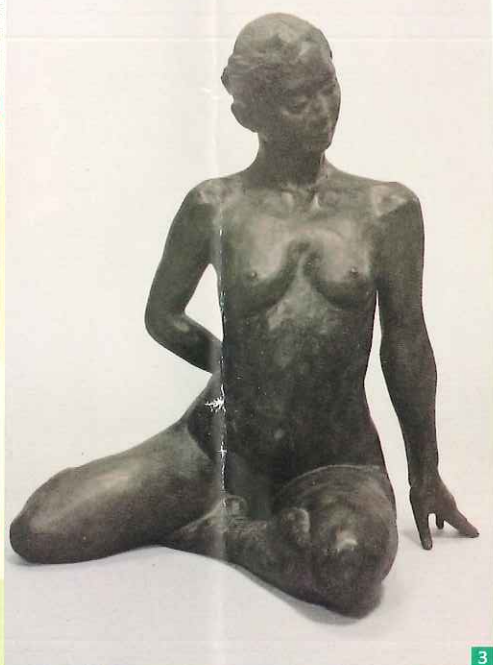
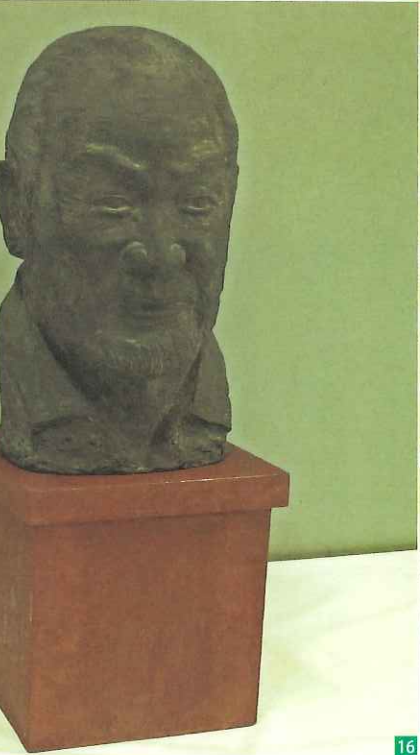
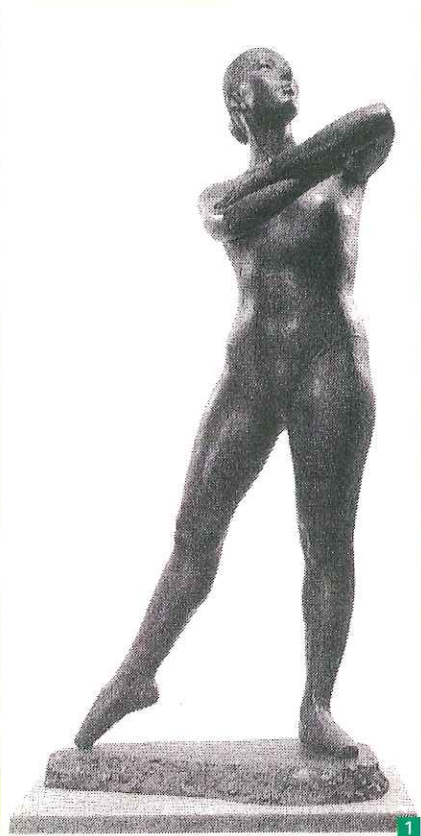
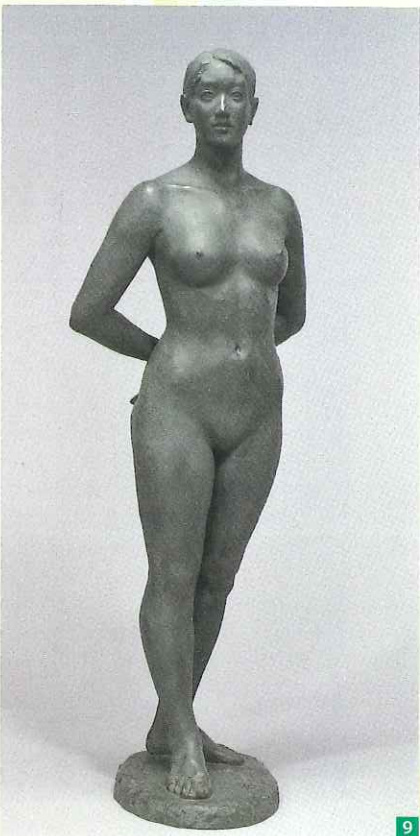
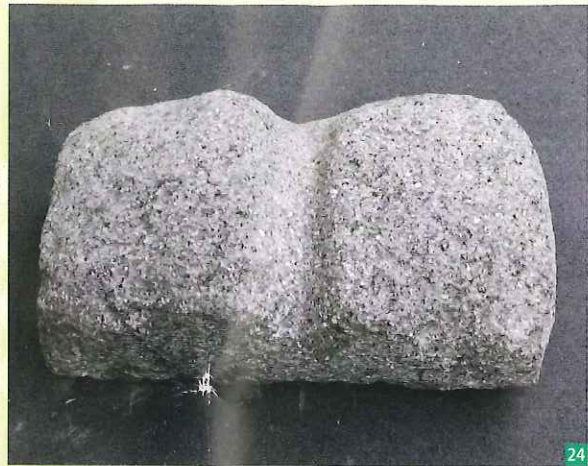
※出品作品ではないものをカタログ掲載している事があります。



28

主催：奈良県文化会館・燈花と芸術の森実行委員会  
事務局：奈良県立高円高等学校 奈良市白毫寺町633 TEL0742-22-5838





1. 瀬井 徳司
2. 田村 晴江
3. 高砂 晴光
4. 木村 光治
5. 加藤 勝久
6. 石増 敏枝
7. 堀 信二
8. 淀川 和男
9. 岩谷 誠久
10. 杉村 仁
11. 中嶋 光
12. 鈴木 26 松尾
13. 鈴木 正三
14. 三宅 道彦
15. 大家 勝
16. 清水 健二
17. 福島 知
18. うらはま さひこ
19. 植田有里沙 (奈良県立高円高等学校)
20. 菅原 唯 (奈良県立高円高等学校)
21. 田村野乃夏 (奈良県立高円高等学校)
22. 徳淵 麗帆 (奈良県立高円高等学校)
23. 今井 海音 (奈良県立高円高等学校)
24. 奥野 美新 (奈良県立高円高等学校)
25. 金谷 美貴 (奈良県立高円高等学校)
26. 金子 茉未 (高等養護学校高円分教室)
27. 辻本 茉也 (高等養護学校高円分教室)
28. 関西文化芸術高校 高等課程クラフト陶芸専攻及び、1～3年生の生徒及び、専門学校関西文化芸術学院 芸術総合学科の学生